

## メーリングリストの移行 0.2

2000年1月20日

友野 晶夫

### 文脈

JPLoPは、メーリングリストを開放してきた。この度、JPLoPの組織化に伴い、メーリングリストへの参加は、会員としての登録を必要とすることになった。それに伴い、メーリングリストを移行することとした。

### 問題

メーリングリストを移行する際の混乱を避けたい。

### 制約

1. 移行に伴い、現行のメーリングリストを脱退させるとメールが届かなくなる。移行によるこうしたことによって、議論が妨げられないようにしたい。そのため、次のことを確保する必要がある。
  - ・ 入会手続きをしていない人にも、期限までは入会手続きをした人の発言が届く。
  - ・ 入会手続きをした人にも、期限までは、入会手続きをしていない人の発言が届く。
2. できるだけ多くの人に会員登録をしてもらいたい。
3. メーリングリストの移行は、本人の意思を尊重すべき。
4. メールへのレプライが混乱しないよう、ある方が一時点でメールを受け取るメーリングリストとメールを送れるメーリングリストを同一にしておく必要がある。
5. 移行期間にもメーリングリストには参加希望のメールが寄せられるため、移行と並行して新規参加できるようにする必要がある。
6. 期日に入会者が予想以上に少ない場合に、期日を設定しなおして繰り返しキャンペーンを打ち直すことが考えられる。

### 解決

次のような手順で移行を行う。

#### 期日まで

1. 入会案内を現行のメーリングリストに流す。
2. 入会手続きの済んだ人を、新たなメーリングリストに登録し、また、現行のメーリングリストにはアカウントを残しておくが直接は投稿できなくする。
3. 入会手続きをしていない人にもこの発言が期限までは流れるように、新たなメーリングリストのメンバーとして現行のメーリングリストのアカウントを含めておく。
4. 期日までに新たに入会した方は、新たなメーリングリストと現行のメーリングリストに登録し、現行のメーリングリストには直接は投稿できなくする。

#### 期日

5. 期日に、入会手続きの済んでいる人を現行のメーリングリストから一気に削除する。
6. 期日に、現行のメーリングリストのアカウントを新たなメーリングリストから削除する。

#### 期日以降

7. 期日以降、現行のメーリングリストには、管理用および新たなメーリングリスト以外のアカウントからは投稿できなくする。
8. 期日以降、新たなメーリングリストから現行のメーリングリストにサマリーを定期的を送る。
9. 期日以降、新たに入会した人は、新たなメーリングリストに登録する。
10. 入会案内、および現行のメーリングリストからの退会手続きを記したメールを現行のメーリングリストに送る。

#### 改善点

1. 期日までは、入会済みの方の投稿が入会済みの方に2通ずつ届く。